

# ICT活用レポート！（授業編）

## 第（ 3 ）学年（ 英語 ）科 単元名「 Unit5 Plastic Waste」での実践

項目	内容	
ICT 活用の場面	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドリル学習の確認(まなびポケット)</li> <li>・ワークシートを実物投影機でテレビに投影する</li> <li>・英単語を調べる(Weblio 辞書のサイトの活用)</li> <li>・発表ノート(スカイメニュー)を使ったペア活動</li> </ul>	
使用した ICT 機器	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タブレット(教師用・生徒用)</li> <li>・書画カメラ</li> <li>・プロジェクター</li> <li>・テレビ</li> </ul>	
具体的な方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドリルの解答を、まなびポケットのチャンネル上にアップロードし、問題を解き終わった生徒が自身で答え合わせをできるようにする。</li> <li>・ワークシートを実物投影機でテレビに映し、今どこをやっているのかを分かりやすいよう、生徒に示す。</li> <li>・生徒が自分で知りたい英単語を Weblio 辞書で調べ、言語活動に生かす。</li> <li>・発表ノートに写真を貼り、その写真を英語で説明する。グループワークをして英文を共有し、よりよい表現になるようペアで協同学習を行い、英作文を練り上げる。</li> </ul>	
成果と課題	○成果	△課題
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドリルの解答をアップロードして画面上で見られるようにすると、問題を解き終わった生徒から自分のペースで答え合わせができる。また、紙の節約にも繋がる。</li> <li>・発表ノートを使ったグループワークを行うことで、気軽に意見交換や文章の添削などを行うことが可能になる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最初のうちは、タブレットの操作が多すぎると、逆に時間のロスに繋がってしまう。しかし何度も繰り返すと、徐々に慣れてきてスムーズに活動できるようになる。</li> </ul>
感想や改善策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の中でタブレットをできるだけ使うようにして、生徒にも操作方法などをどんどん覚えてもらう必要がある。</li> <li>・ワードやパワーポイントを使うと、1枚1枚のページの中に英文と写真の両方を添えることができ、聞き手に分かりやすく表現することができる。</li> </ul>	